1

以下の各問いに答えよ。

- (1) 次の3条件 (a), (b), (c) を満たす整数の組 $(a_1, a_2, a_3, a_4, a_5)$ の個数を求めよ。
 - (a) $a_1 \ge 1$
 - (b) $a_5 \le 4$
 - (c) $a_i \leq a_{i+1} \ (i=1,2,3,4)$
- (2) 次の3条件 (a), (b), (c) を満たす整数の組 $(a_1, a_2, a_3, a_4, a_5)$ の個数を求めよ。
 - (a) $a_1 \ge 1$
 - (b) $a_i \ge 0 \ (i = 2, 3, 4, 5)$
 - (c) $a_1 + a_2 + a_3 + a_4 + a_5 \le 4$
- (3) n 桁の自然数で各桁の数字の合計が r 以下となるものの個数を n,r を用いて表せ。ただし $n \ge 1, r \le 9$ とする。

 $\mathbf{2}$

四面体 OABC において,ベクトル \overrightarrow{OA} 、 \overrightarrow{OB} 、 \overrightarrow{OC} は互いに垂直であるとする。 点 O から三角形 ABC を含む平面に垂線 ℓ を引き,その平面と ℓ との交点を H とする。このとき

- (1) $\overrightarrow{AB} \cdot \overrightarrow{CH} = \overrightarrow{BC} \cdot \overrightarrow{AH} = 0$ を示せ。 さらに AC = 2, BC = 3 とする。また 2 点 A、H を通る直線と辺 BC との交点を D とするとき,点 H は線分 AD を 2:1 の比に内分しているとする。このとき以下の各問いに答えよ。
- $(2) \ \overrightarrow{CH} = \alpha \overrightarrow{CA} + \beta \overrightarrow{CB} \ \texttt{となる定数} \ \alpha, \ \beta \ \texttt{を求めよ}.$
- (3) 辺 AB の長さを求めよ。
- (4) 四面体 OABC の体積を求めよ。

3

以下の各問いに答えよ。

- (1) 関数 $g(x) = \log(x + \sqrt{x^2 + 1})$ の導関数 g'(x) を求めよ。
- (2) 次の 2 条件 (a)、(b) を満たす微分可能な関数 $\varphi(x)$ およびその逆関数 h(x) を求めよ。
 - (a) $\varphi(0) = 0$

(b)
$$\varphi'(x) = \frac{1}{\sqrt{x^2 + 1}}$$

- (3) 次の 4 条件 (a)、(b)、(c)、(d) を満たす微分可能な関数 f(x) を求めよ。
 - (a) f(0) = 1
 - (b) f'(0) = 0
 - (c) すべての実数 a に対して f(a) = f(-a) が成立する。
 - (d) 正の実数 t に対して座標平面上の曲線 y=f(x) $(0 \le x \le t)$ の長さ を $\ell(t)$ と表すとき、すべての正の実数 t に対して $\ell(t)=f'(t)$ が成立する。